

令和8年度  
当初予算の概要

《国民健康保険事業特別会計(事業勘定)》

旭市

令和8年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

令和8年度当初予算額	8,034,000千円
令和7年度当初予算額	8,012,000千円
比較	22,000千円（0.3%増）

歳入は、少子高齢化や、社会保険の適用拡大等の影響により、被保険者数が減少する見込みであるものの、課税限度額の引き上げに加え、新たに創設される子ども・子育て支援金を、国民健康保険税と合わせて徴収することから、税収増を見込んだ。なお、不足する財源には、財政調整基金繰入金を充てて予算編成をした。

歳出は、医療の高度化や被保険者の高齢者割合の高まりを受け、一人当たりの医療費が年々増加傾向であることや、国保事業費納付金に子ども・子育て支援金分が追加されたことなどにより、予算総額で対前年度比0.3%の増を見込んだ。

なお、令和8年度の平均被保険者数は14,596人、一人当たり医療費を316,277円と見込んだ。

2. 歳入

- 国民健康保険税は、1,731,716千円で、対前年度185,069千円、12.0%の増を見込んだ。
- 国庫支出金は、1,476千円で、対前年度1,474千円、73,700%の増を見込んだ。
- 県支出金は、5,627,461千円で、対前年度35,008千円、0.6%の減を見込んだ。  
内訳は、保険給付費等普通交付金5,453,627千円、保険給付費等特別交付金173,834千円を計上した。
- 繰入金は、650,553千円で、対前年度129,101千円、16.6%の減を見込んだ。  
内訳は、一般会計繰入金448,553千円、財政調整基金繰入金202,000千円を計上した。
- その他の収入は、合計22,794千円で、主なものは、財産収入2,631千円、諸収入20,160千円などを見込んだ。

3. 歳出

- 総務費は、54,074千円で、対前年度856千円、1.6%の減を見込んだ。
- 保険給付費は、5,481,207千円で、対前年度26,642千円、0.5%の減を見込んだ。
- 保険事業費納付金は、2,310,146千円で、対前年度76,376千円、3.4%の増を見込んだ。  
内訳は、医療給付費分1,479,759千円、後期高齢者支援金分552,838千円、介護分222,033千円、子ども・子育て支援金分55,516千円を計上した。
- 保健事業費は、97,330千円で、対前年度8,746千円、9.9%の増を見込んだ。
- その他の支出は、合計91,243千円で、主なものは、基金積立金2,631千円、諸支出金68,611千円、予備費20,000千円などを見込んだ。

令和8年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）

1. 歳入

（単位：千円）

区分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 国民健康保険税	1,731,716	21.6%	1,546,647	19.3%	185,069	12.0%
2 一部負担金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
3 使用料及び手数料	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
4 国庫支出金	1,476	0.0%	2	0.0%	1,474	73,700.0%
5 県支出金	5,627,461	70.0%	5,662,469	70.7%	△35,008	△0.6%
6 財産収入	2,631	0.0%	1,226	0.0%	1,405	114.6%
7 繰入金	650,553	8.1%	779,654	9.7%	△129,101	△16.6%
8 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
9 諸収入	20,160	0.3%	21,999	0.3%	△1,839	△8.4%
合計	8,034,000	100.0%	8,012,000	100.0%	22,000	0.3%

2. 歳出

（単位：千円）

区分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	54,074	0.7%	54,930	0.7%	△856	△1.6%
2 保険給付費	5,481,207	68.2%	5,507,849	68.7%	△26,642	△0.5%
3 保険事業費納付金	2,310,146	28.8%	2,233,770	27.9%	76,376	3.4%
4 保健事業費	97,330	1.2%	88,584	1.1%	8,746	9.9%
5 基金積立金	2,631	0.0%	1,226	0.0%	1,405	114.6%
6 公債費	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
7 諸支出金	68,611	0.9%	95,640	1.2%	△27,029	△28.3%
8 予備費	20,000	0.2%	30,000	0.4%	△10,000	△33.3%
合計	8,034,000	100.0%	8,012,000	100.0%	22,000	0.3%

令和8年度  
当初予算の概要

《国民健康保険事業特別会計(施設勘定)》

旭市

令和8年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

令和8年度当初予算額	81,000千円
令和7年度当初予算額	83,000千円
比較	2,000千円（2.4%減）

歳入は、予約診療の定着などにより、患者数の減少に伴う診療収入の減少を見込んだ。なお、不足する財源は、財政調整基金繰入金を充てて予算編成した。

歳出は、患者数の減少を見込んだことから、比例して医薬品等の購入も減少するため、医薬費の減少を見込んだ。

なお、令和8年度の患者数は4,237人、一人当たりの診療収入を9,969円と見込んだ。

2. 歳入

- (1) 診療収入は、42,240千円で、対前年度6,960千円、14.1%の減を見込んだ。  
内訳は、外来収入37,403千円、その他の診療収入4,837千円を計上した。
- (2) 繰入金は、34,400千円で、対前年度5,000千円、17.0%の増を見込んだ。  
内訳は、一般会計繰入金7,100千円、事業勘定繰入金300千円、財政調整基金繰入金27,000千円を計上した。
- (3) 繰越金は、3,953千円を見込んだ。
- (4) その他の収入は、合計407千円で、主なものは、財産収入203千円、諸収入168千円などを見込んだ。

3. 歳出

- (1) 総務費は、55,775千円で、対前年度3,771千円、7.3%の増を見込んだ。  
内訳は、診療所関係職員給与費35,240千円、診療所総務事務費17,611千円、診療所施設管理費2,727千円、研究研修費197千円を計上した。
- (2) 医薬費は、23,021千円で、対前年度5,883千円、20.4%の減を見込んだ。  
内訳は、医療用機械器具費1,574千円、医療用消耗器材費1,047千円、医薬品衛生材料費20,400千円を計上した。
- (3) その他の支出は、合計2,204千円で、基金積立金202千円、予備費2,000千円などを見込んだ。

令和8年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）

1. 歳入

（単位：千円）

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	42,240	52.1%	49,200	59.4%	△6,960	△14.1%
2 使用料及び手数料	36	0.0%	40	0.0%	△4	△10.0%
3 財産収入	203	0.3%	91	0.1%	112	123.1%
4 繰入金	34,400	42.5%	29,400	35.4%	5,000	17.0%
5 繰越金	3,953	4.9%	4,013	4.8%	△60	△1.5%
6 諸収入	168	0.2%	256	0.3%	△88	△34.4%
合 計	81,000	100.0%	83,000	100.0%	△2,000	△2.4%

2. 歳出

（単位：千円）

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	55,775	68.9%	52,004	62.7%	3,771	7.3%
2 医薬費	23,021	28.4%	28,904	34.8%	△5,883	△20.4%
3 基金積立金	202	0.2%	90	0.1%	112	124.4%
4 公債費	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
5 諸支出金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
6 予備費	2,000	2.5%	2,000	2.4%	0	0.0%
合 計	81,000	100.0%	83,000	100.0%	△2,000	△2.4%